

夏におすすめ

会越国境 霧来沢金丸沢～押倉沢

何年か前に雨で敗退した金丸沢。今回早くに計画するも、梅雨前線とともに計画も右往左往。が、力強いメンバーの参加を得、梅雨前線も南下した。これは行くしかない！

7月6日(土)：曇り

林道から適当に沢に降り、霧来沢本流を少し下って金丸沢に入る。前々日までの雨で水量が気になっていたが、平水のような。この沢はゴルジュが多く、浸かったりへつったりして進んでいく。泳いで取り付く滝は、もちろん突破隊長小暮っちの出番。泳いで滝に近づき、最初水流沿いを探るも足場がない様子。少し戻って



途中で降りるがすぐにまた登れない滝。今度は左から巻き、途中2度ほど沢底に降りてみるが、結局登れない滝に出くわし登り直して高巻き続ける羽目となる。高巻き途中からは連瀑が垣間見えた。羽田野君は高巻きらしい高巻きは初めてだったらしく、感慨深そうに「これが高巻きか！」とつぶやいていた。途中踏み跡っぽいものに出くわし、たどると自然と沢床に導かれた。

この後もゴルジュ地形がたびたび現れ、へつりを多用しながら釜や小滝を突破していく。沼口君も沢の初級者ながら、不安げなく突破していく。頼もしい。しばらく行くと、初めて雪渓が現れた。幸い左右に分断されていて、通るのに支障はない。c820の二俣は、右の水量が多くて引っ張られそうだが、冷静に地形図を読んで左に入る。2段10mは下段は右のルンゼから巻上がり、上段は左から登る。ここは高さがあるため小暮突破隊長からロープを垂らしてもらった。

詰めは沢筋ではなく方角を定めながら登っていくと、

【日程】

2019年7月6日(土)
～7月7日(日)

【メンバー】

栗原(L)、小暮、羽田野、沼口

【グレード】

総合3級

【地形図】

貉ヶ森山

【記】栗原雪絵

右壁から華麗に突破する。後続はお助けをもらって水流沿いから。私も水流沿いから取り付いたが、ダバダバ水を浴びる上、足場がなくて、上から引っ張り上げてもらった。うーん、さすが突破隊長。気温はそれほど低くはないが、日が差さないので、みんな一気に寒くなってしまった。今日のメンバーはみな皮下脂肪がなく、寒さに弱いようである。

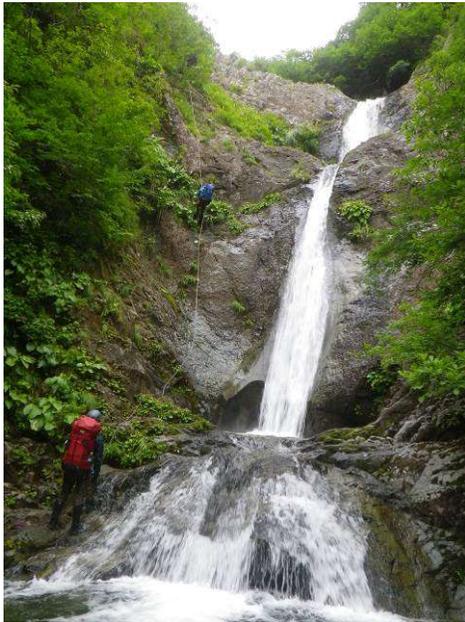
2時間ほどで二俣(実際は三俣)になり、左俣に入る。とやはり、切れ込みが深くなり、滝が登れなくなる。最初は右から巻き、



稜線直下で平らな広い場所に出た。近くには沢がちよろちよろ流れている。計画では沢を途中まで下る予定だったが、迷わずここをテン場とする。薪は豊富で少々ヤブを刈り払えば整地も不要、快適なテン場となった。カレーを作るのは小学生以来という羽田野君の、でも間違いのない美味しいカレーを食べ、楽しい夜を過ごした。

7月7日(日)：曇り

テン場から10分少々登ると稜線に出た。そこから反対側のヤブを下り始める。しばらく尾根上を下り、最後沢型に入る。沢型をしばらく下っていくと、次第にナメが多く現れるようになる。下るにつれ、ゴルジュや小滝も現れるようになってきた。へつりやクライムダウン、巻下りを多用する。C450付近で沢を合わせると、その先、30m大滝が現れた。ここは先例にならって途中まで右岸のヤブをつたい、懸垂下降とする。下っていくと何年前の懸垂用支点がちゃんと木に巻き付いていた。少々古いが大丈夫だろう、ということで、それを借りることにした。沼口君は緊張の本チャン懸垂下降、でも無難にこなしていた。



さて、その先はナメが多くなる。安心しきって歩いていると所々にゴルジュがあり、最初は頑張って濡れないようにへつっていたものの、だんだん面倒臭くなって釜にダバダバ浸かって下る。泳ぎも一箇所あり、しっかり濡れてもう怖いもの無し。しかし、6月に来なくてよかった…。

最後、ゴルジュの廊下から視界がひらけるとそこは霧来沢本流、渡渉して林道に上がり、駐車場所までてくてく歩いて戻りながら、頼もしく育っていきそうな後輩たちに将来の沢の皮算用をして、濡れ濡れながらもホクホクしていたのだった。

<羽田野感想>

総合3級という自分にとっては未知のグレードに、出発前は緊張していたが、沢はナメやゴルジュなど変化が多く楽しかった。また地形についても、30mの大滝が前後ののんびりしたナメから急に出てくる

ことや、その滝が地形図上では顕著に表れないこと、集水面積と水量が必ずしも比例しない事など、興味深かった。一方で、序盤の滝の突破など自分の力では突破できなかったであろう部分もいくつかあり、登攀力や高巻きのライン取りなど今後沢をやっていく上で身に着けなければいけないものが分かった。

【行程】

7/6 霧来沢(7:20)～金丸沢出合(7:35)～稜線直下 C1(14:05)

7/7 C1(6:00)～稜線(6:10)～押倉沢下降～霧来沢(10:20)～林道(10:30)～駐車場所(10:40)